

テクノロジーを 活用した内部監査 の効率化

プロティビティの専門家が、効率性と洞察力を高めるテクノロジーソリューションの選定、実装、統合を支援します。

当社は、複数のテクノロジー・プラットフォーム、業界、機能グループにまたがる1,000社以上のお客様にテクノロジー・ソリューションを導入してきました。自動化と分析を通じて効率化を促進させる強力なテクノロジー基盤の構築を支援します。



当社は、以下のような幅広いテクノロジー関連サービスを提供しています。

- 監査管理システムによる監査ワークフロー、プロセス、手続きの自動化および業務の標準化・最適化
- 標準的な監査の手続きがあらかじめ設定されたウェブベースのデータ分析ツールの活用により、リスク評価、サンプリングを大幅に効率化。導入、研修、メンテナンス不要
- スマートテクノロジーによるテストの自動化(生成AI、ロボティック・プロセス・オートメーションなど)

経験豊富な専門家や実務担当者が、これらのテクノロジーと日々の業務との統合を支援します。

当社にできること



最先端の手法による動的なリスクアセスメントをツールに組み込み、テクノロジーによる可視化を通じて監査リソースを最大化します。



監査管理ツールに組み込まれたワークフロー、通知、自動化を活用し、往査、テスト、レビューのプロセスを合理化するとともに、役割を明確化します。



監査業務の進行や計画の進捗を監視するワークフローを通じて、監査プロセス全体を効率的に実施します。



ステークホルダーが十分な情報に基づいた意思決定を行えるよう、スマートテクノロジーを活用して主要な指標を集約し、洞察に満ちた報告を可能にします。



テクノロジー・プラットフォームを通じて、クライアントがメソドロジーとリソース配備を管理できるよう支援します。



当社ソリューションの詳細は
こちらからご覧ください。

テクノロジーを活用した内部監査の効率化

自動化を可能にする成功要因

監査プロセスを自動化し、テクノロジーを活用するには、以下の要素が重要です。

テクノロジーの利活用の準備

1. 目的の明確化および監査プロセスの標準化
2. 監査管理ツールの新規導入または一新するための前提条件の明確化
3. 早期に価値を実現できるか、またはプロセス上流にさらなる課題があるかを特定



以下の点を満たす、適切なテクノロジーの選択

1. プロジェクトの目的と要件に適合
2. 組織のリファレンス・アーキテクチャに適合
3. 内部監査の全行程のワークフローを基礎からサポート



市場を一貫して評価し、特定された課題に対処することを目的とした生成AIのような先進技術を活用するイノベーション。



アジャイル・テクノロジー・ガバナンスにより、監査チームの優先事項と、技術的な統制、能力、およびキャパシティと調整し、迅速な適応と提供が可能。

当社が活用している主要ツールの例



Power BI



AUDITBOARD

servicenow

プロティビティについて

プロティビティは、企業のリーダーが自信をもって未来に立ち向かうために、高い専門性と客観性のある洞察力や、お客様ごとの的確なアプローチを提供し、ゆるぎない最善の連携を約束するグローバルコンサルティングファームです。25か国、90を超える拠点で、プロティビティとそのメンバーファームはクライアントに、ガバナンス、リスク、内部監査、経理財務、テクノロジー、デジタル、オペレーション、人材・組織、データ分析におけるコンサルティングサービスとマネージドソリューションを提供しています。プロティビティは、米国フォーチュン誌の働きがいのある会社ベスト100に10年連続で選出され、Fortune 100の80%以上、Fortune 500の約80%の企業にサービスを提供しています。また、成長著しい中小企業や、上場を目指している企業、政府機関等も支援しています。プロティビティは、Robert Half(NYSE:RHI)の100%子会社です。

プロティビティLLC

protiviti.jp

東京都千代田区大手町 2-6-4 TOKYO TORCH 常盤橋タワー 24F
大阪府大阪市北区梅田 3-2-123 イノゲート大阪 9F

Protiviti, Protivitiロゴは、Protiviti Inc. の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。その他の記載されている会社名、製品名は各社の登録商標です。 PJG2412P



protiviti®